別記様式１

平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業課題提案書

番　　　　　　号

年　　　月　　日

復興水産加工業販路回復促進センター

代表機関　全国水産加工業協同組合連合会

代表理事会長　　　　　　　　　　　殿

住　　　　所

商号又は名称

代表者役職氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業を実施したいので、別添のとおり関係書類を添えて提出します。

別記様式２

平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業課題提案書別添

兼　平成29年度水産加工業等販路回復取組支援事業計画書案

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　所 | 〒 |
| 取組実施者名 |  |
| 代表者役職氏名 |  |

１　取組実施者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会社名 |  |
| 代表者氏名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 工場所在地 | 〒 |
| 電話／ＦＡＸ | 電話：　　　　　　　　　　　　　　／ＦＡＸ： |
| Ｅ-mail | Ｅ-mail： |
| 資本金 |  |
| 設立年月日 |  |
| 現在の事業内容  （生産品目） |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 従業員数 | 常勤役員 | |  |
| 常用雇用者 | |  |
| 非常用雇用者  （パート社員等） | |  |
| 合　　計 | |  |
| 売上高の推移 | 震災前  過去３ヶ年度 | 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |
| 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |
| 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |
| 直近  過去３ヶ年度 | 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |
| 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |
| 年　　月～　　年　　月　　売上　　　百万円 | |

（注）売上高の推移は、原則として平成23年３月を含む年度を除く

２　取組実施者の要件

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 項　　目　　名 | 説　　　明 |
| １ | 青森県、岩手県、宮城県、福島県及び茨城県に水産加工施設が所在していること。 |  |
| ２ | 東日本大震災による直接的又は間接的被害を受けていること。 |  |
| ３ | 水産加工施設が復旧し、生産能力が回復していること。 |  |
| ４ | 被災前と比較し、売上が減少していると認められること。 |  |
| ５ | 売上の減少と被災との因果関係が客観的に認められること。 |  |
| ６ | 復興アドバイザーによる指導を受けていること | 復興アドバイザー名： |
| 指導内容概要： |

*（注）1　項目ごとに説明を記載すること。*

*ただし、該当証明書類がある場合は、その旨記載し、別途該当証明書を添付すること*

*2　項目1　登記簿謄本を添付*

*項目2　直接的な被害の場合は、り災証明書、被害証明書、特別被害証明書を添付*

*間接的な被害の場合は、その説明を記載すること*

*項目3　稼働証明書、又は、それに代わる施設が稼働していることを証明できる書類*

*（その他、震災前と震災後の加工施設等の写真を添付すること）*

*項目4・5　震災時直近３ヶ年分並びに現在直近３ヶ年分の決算書等の提出*

*項目6　指導を受けたアドバイザー名並びに取組計画に関するアドバイス概要を記載すること*

３　取組事業の体制・分担等

1. 取組事業の体制（図示）及び事業の分担

|  |
| --- |
| 体制図の作成 |

*（注）１　関係者等との協力体制や実施体制についてわかりやすく記入すること。*

*２　上記項目について記入するほか、事業実施責任者及び補助者の役職・氏名及び役割分担等の事業実施体制がわかる概念図やフロー図等を記載すること。*

1. 主任担当者及び経理担当者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　　分 | 役　　　職 | 氏　　　名 |
| 主任担当者 |  |  |
| 経理担当者 |  |  |

*（注）実質的な担当者及び助成金の経理事務を行う経理責任者を1名記載すること。*

1. 取組事業の連携及び協力先

| 区　分 | 連携先・協力先 |
| --- | --- |
| 連携先 | 名称： |
| 所在地： |
| 担当者役職氏名： |
| 内容： |
| 協力先 | 名称： |
| 所在地： |
| 担当者役職氏名： |
| 内容： |

1. 取組事業の委託先

| 区　分 | 委託先 |
| --- | --- |
| 委託先 | 名称： |
| 所在地： |
| 担当者役職氏名： |
| 委託内容： |
| 委託理由： |

４　他の補助事業申請状況

1. 当該年度における他の補助事業、委託事業への申請状況（予定も含む）

| 事業の名称 | 交付者 | 事業概要 | 補助又は  助成金金額（円） |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

1. 過去３年間における補助事業、委託事業の実績

| 事業年度 | 事業の名称 | 交付者 | 事業概要 | 補助又は  助成金金額（円） |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

５　実施内容

1. 取組事業に係る課題について

|  |
| --- |
| これまで販路回復等の取り組み内容とその結果を踏まえた本取組事業の全体像について |
|  |

*（注）　１　現状の業績、業態を踏まえ、これまで行ってきた取組を具体的に記載すること*

*２　震災前の状況・環境等と震災直後、現在の状況・環境等並びに１を踏まえて、販路回復等にあたっての課題を具体的に記載すること*

*３　1、2を踏まえて、本取組事業を活用して行う目的について具体的に記載すること*

1. 取組事業に係る「事業の大枠の区分」「マーケティングの基本事業」について

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 事業大枠の区分 |  |
| 1. マーケティングの基本事項 | 1. 対象市場、顧客 2. 商品により満たそうとしている顧客ニーズ 3. 商品の持つ特徴、優位性 4. 商品の価格想定 5. 商品の販路、販売手法 6. 商品の宣伝、営業、販促方法 |

*（注）「事業の大枠の区分」「マーケティングの基本事業」について記載してください。*

* *事業の大枠の区分*

1. *既存商品を売上が落ち込んでいる既存市場で売上回復させる事業*
2. *既存商品を新しい市場に展開することで売上回復させる事業*
3. *新商品を既存市場に展開させることで売上回復させる事業*
4. *新商品を新しい市場に展開することで売上回復させる事業*

*のいずれか、あるいは複数の枠組みの取組であるのか記載すること。*

*また、上記の区分にどれにも該当しない取組である場合は、どのような取組事業であるかを区分として記載すること*

* *マーケティングの基本事項*

*‘① 対象市場、顧客、　　　　　② 商品により満たそうとしている顧客ニーズ*

*‘③ 商品の持つ特徴、優位性、　④ 商品の価格想定*

*‘⑤ 商品の販路、販売手法、　　⑥ 商品の宣伝、営業、販促方法*

*についてポイントを整理し記載すること*

1. 個別取組事業の内容

*（注）１　該当する項目のみを記載すること。*

*２　該当する項目の事業内容、狙いを記載すること*

*３　該当する項目の詳細については、積算内訳を別添すること*

*４　該当する項目が商談旅費、展示会出展経費等の場合、回数、人数、展示会名等具体的に月毎に記載すること。*

*５　仕様欄には、○○型、○○kg/時間など大まかな仕様を記載すること。*

1. 助成対象：新商品開発等のために必要な加工機器の導入経費、資材費等

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 仕様 | 数量 | 単価 | 金額 | 設置場所 | 生産 | 備考 |
|  |  |  | （円） | （円） | 使用場所 | 能力 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |  |  |  |

1. 助成対象：販路の回復・新規創出のために必要な機器、資材等

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 仕様 | 数量 | 単価 | 金額 | 設置場所 | 生産 | 備考 |
|  |  |  | （円） | （円） | 使用場所 | 能力 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |  |  |  |

1. 助成対象：労働力不足、経営改善に不可欠な省人化等のために必要な機器

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 仕様 | 数量 | 単価 | 金額 | 設置場所 | 生産 | 備考 |
|  |  |  | （円） | （円） | 使用場所 | 能力 |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |  |  |  |

1. 助成対象：冷蔵庫保管経費及び倉庫等保管経費

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 保管期間 | 数量 | 単価 | 金額 | 備考 |
|  |  |  | （円） | （円） |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |  |

1. 助成対象：原料調達に必要な運送経費

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品名 | 運送場所 | 数量 | 単価 | 金額 | 備考 |
|  |  |  | （円） | （円） |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |  |

1. 助成対象：マーケティング調査経費

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 調査項目 | 件数 | 単価 | 金額 | 備考 |
|  |  | （円） | （円） |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |

1. 助成対象：コンサルティング経費

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| コンサルタント項目 | 依頼予定先の名称 | 金額 | 備考 |
|  |  | （円） |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 事業小計 | |  |  |

1. 助成対象：商談旅費、展示会出展経費等

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 展示会・商談会の名称 | 開催日 | 開催場所 | 金額 | 備考 |
| （商談先） | （実施予定日） | （商談場所） | （円） |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 事業小計 |  |  |  |  |

1. 助成対象：新商品開発支援経費等

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成項目 | 金額 | 備考 |
|  | （円） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 事業小計 |  |  |

1. 助成対象：その他水産庁長官が販路回復等の取組の実施に必要と認める経費

ア）内容

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内　　容 |
| 内容 |  |
| 狙い |  |

イ）詳細

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 助成項目 | 金額 | 備考 |
|  | 千円 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 事業小計 |  |  |

６　取組事業における数値目標、実現性並びに波及効果等について

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　容 |
| 数値目標 |  |
| 取組事業を達成するための実現性について |  |
| 取組事業を実施することの効果並びに波及効果等について |  |

*（注）１　数値目標は、具体的な項目をたてて記載してください。*

*２　取組事業を達成するための実現性は、根拠を示して、記載してください。*

*３　取組事業を実施することの効果並びに波及効果等は、地域全体への波及効果等を*

*踏まえて記載してください。*

７　取組事業の実施期間並びにスケジュール

1. 取組事業の実施期間

　　　　平成　　　年　　　月（助成交付決定日）　～　平成　　　年　　　月　　　日

1. 取組事業の年間実施スケジュールについて

|  |
| --- |
|  |

*（注）　取組計画で実施予定の内容をできるだけ表や数値化し記載すること*

８　取組事業の経費内訳

1. 当年度収支予算
2. 収入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 事業費 | 助成金 | 自己負担金 | 備考 |
|  | （Ａ＋Ｂ） | （Ａ） | （Ｂ） |  |
| 当年度 |  |  |  |  |

*（注）１　自己負担金について、自己負担であるのか、借入金であるのか資金の調達先を備考欄に記載すること。*

*２　借入金の場合は、借入先銀行並びに支店名を備考欄に記載すること*

1. 支出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経　　　費 | | 事業費 | 助成金 | 自己負担金 | 備考 |
|  | | （Ａ＋Ｂ） | （Ａ） | （Ｂ） |  |
|  | 新商品開発等のために必要な加工機器の導入経費、資材費等 |  |  |  |  |
|  | 販路の回復・新規創出のために必要な機器、資材等 |  |  |  |  |
|  | 労働力不足、経営改善に不可欠な省人化等のために必要な機器 |  |  |  |  |
|  | 冷蔵庫保管経費及び倉庫等保管経費 |  |  |  |  |
|  | 原料調達に必要な運送経費 |  |  |  |  |
|  | マーケティング調査経費 |  |  |  |  |
|  | コンサルティング経費 |  |  |  |  |
|  | 商談旅費、展示会出展経費等 |  |  |  |  |
|  | 新商品開発支援経費 |  |  |  |  |
|  | 合　　計 |  |  |  |  |

*（注）1****消費税等を含まない****取組事業に係る一切の経費を記載すること*

*2　実際に収入および支出が見込まれるものを記載すること*

*3　助成対象経費の内訳（積算明細）を作成すること（別紙可）*

９　取組事業の評価方法

　（１）評価方法

|  |
| --- |
|  |

*（注）１　事業実施によってどのような効果が期待できるのか、成果目標をできるだけ定量的に記入してください。*

*２　その効果を客観的に評価する方法を具体的に記入してください。*

（２）初年度から５ヶ年間の収支計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　単位：円

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度 | 収入 | 支出 | 収益 | 備　　考 |
| （Ａ） | （Ｂ） | （Ａ－Ｂ） |  |
| 初年度 |  |  |  | 会社全体収支計画 |
|  |  |  | 本事業収支計画 |
| ２年度 |  |  |  | 会社全体収支計画 |
|  |  |  | 本事業収支計画 |
| ３年度 |  |  |  | 会社全体収支計画 |
|  |  |  | 本事業収支計画 |
| ４年度 |  |  |  | 会社全体収支計画 |
|  |  |  | 本事業収支計画 |
| ５年度 |  |  |  | 会社全体収支計画 |
|  |  |  | 本事業収支計画 |

*（注）　助成事業を実施した会社全体収支計画並びに本事業における収支計画を記載すること*

（添付資料）

*・組織概要*

*・定款など*

*・直近３ヶ年度並びに震災時直近３ヶ年度の決算書（又は、貸借対照表、損益計算書、収支計算書等）*

*・現在事項全部証明書（又は、登記簿謄本、抄本）*

*・り災証明書（又は、被害証明書又は特別被害証明書）等*

*・稼働証明書（施設が稼働していることを証明できる書類、又は、震災後の稼働時の加工施設の写真）*

*・その他必要な書類*